

# 子どもの育ちと居場所づくり



2020年10月9日(金) 13:30～16:30  
パレット柏 + オンライン (Zoom)

子どもの育ちや若者の自立を地域で支えていく取り組みを  
さまざまな立場の人が集まり協働の視点から考えます

このようなテーマを  
話し合いたいと思います

- ・ 柏市で求められている多様な子ども・若者支援のあり方
- ・ 地域にあったらいい子ども・若者の居場所とは
- ・ 若者の地域参加や若者が中心となって行われる社会教育や学習支援の可能性
- ・ 学校と地域の連携を一層進めていくために求められる地域の役割と人材とは

13:00 開場 (13:15 オンライン参加接続確認)

13:30 開会

柏市の子ども環境と課題・柏市各課の取り組み

こども福祉課、子育て支援課、生涯学習課

基調講演「**貧困世帯の子どもの支援と居場所づくり**」

渡辺由美子氏 (NPO 法人キッズドア 理事長)

活動事例「**子育て世代への支援と子どもたちの学習支援**」

山下智穂美氏 (まつばスマイルネットワーク 代表)

意見交換

コーディネート 三好玲子氏 (かしわ子育てまちづくりネットワーク・ここっと 代表)

16:30 閉会



参加申込み  
参加費無料

市内で活動する市民活動団体、テーマに関心のある方  
オンライン (Zoom) 参加 申込み先着 20 人

※パレット柏会場での参加は募集していません

下記申込み先にメールにてお申し込みください

氏名、Zoom参加時に使用するメールアドレス、所属団体をお知らせください

協働まちづくりサロンは、柏市の課題を横断的にとらえ、地域のさまざまな主体がその地域課題を共有し  
協働して取り組んでいくための相互理解と意見交換のための場です

# 子どもの育ちと居場所づくり

## 基調講演

### 渡辺 由美子 氏 (NPO 法人キッズドア 理事長)

千葉大学出身。大手百貨店、出版社を経て、フリーランスのマーケティングプランナーとして活躍。配偶者の転勤に伴い一年間イギリスに移住し、「社会全体で子どもを育てる」ことを体験する。2007年任意団体キッズドアを立ち上げ、2009年内閣府の認証を受けて特定非営利活動法人キッズドアを設立。日本の全ての子どもが夢と希望を持てる社会を目指し、活動を広げている。2016年第4回日経ソーシャルイニシアティブ大賞国内部門ファイナリストに選ばれる。2018年5月、初めての著書『子どもの貧困～未来へつなぐためにできること～』（水曜社）を上梓。内閣府 子供の貧困対策に関する有識者会議 構成員。厚生労働省 社会保障審議会・生活困窮者自立支援及び生活保護部会委員。一般社団法人 全国子どもの貧困・教育支援団体協議会 副代表理事。

## 活動事例

### 山下 智穂美 氏 (まつばスマイルネットワーク 代表)

2016年度から松葉中学校の学校支援コーディネーターとして学校と地域・地域と子どもたちをつなぐ活動をしている。2018年4月にまつばスマイルネットワーク設立。松葉町地域において、地域の親子と保護者を対象とした（1才～未就園児）子育てサロンを開催、および、主に中学生を対象とした放課後の学習支援（まつば子ども未来塾）を行っている。また、公立小中学校・県立高校等での、教育支援員・心の教室相談員・在宅訪問支援員・巡回教育相談員の経験を活かし松戸市委託事業にて、青少年プラザ五香六実地区センター長を務める。

## コーディネート

### 三好 玲子 氏 (かしわ子育てまちづくりネットワーク・ここっと 代表)

子どもが生き生きと健やかに育つ、明るく魅力ある子育てのまちづくりを推進する活動に取り組む。2014年度協働事業提案制度により成案化した「かしわ de 子育て～切れ目のない支援のためのネットワークづくり～」事業を実施。また、2017年から柏市より「子育て支援のネットワークづくり事業」を受託し、柏市子育て応援マップ「touch (たっち)」の制作や「touchweb」の開設など、ネットワークづくりの一環として行っている。児童厚生一級指導員、キャンペーンストラクター